

⑫ Horn Equality Theories and Complete Sets of Transformations

Steffen Hölldobler(Univ.der Bundeswehr München,西独)

発表要旨

最近、変換の完全集合を用いてequational Theoriesを扱う方法が提案されている。それらの変換は Herbrand, Mertelli, Montanariらによって導入された二つの式の最汎単一化子を計算するルールの拡張である。発表者はこのようなアイデアを任意のホーンequality theories（最小エルブランモデルを許したequational theoriesの最大クラス）に対する変換の完全集合へ拡張した。

最初にまずなぜルールをデザインするか、どのようにデザインするかについて説明した。次に、幾つかの記号と基本表現、そしてremoval of trivial equations, variable elimination, term decomposition, lazy narrowing, emitationなどのルールについて説明した。

続いて、そのシステムが完全であることをどのように証明するかということについて説明した。

最後に、発表者はopen problemとしてeager variable Eliminationとどのように作者の提案した技法と任意の論理プログラムを使うかという2つのポイントについて述べた。